

**課題**

1こ23円のチョコレートを3こ買います。代金はいくらですか。

式は  $23 \times 3$  ですね。代金はいくらになるかな。

2けた×1けたの計算のしかたを考えよう。



- 既習事項**
- ① たし算でやればできそうだよ。
  - ② 分け分け作戦を使おう。
  - ③ お金を書いて数えればいい。
  - ④ 23 を分けて九九で計算しよう。

**自力解決**

①  $23 + 23 + 23 = 69$   
たし算でやればかんたんだよ。

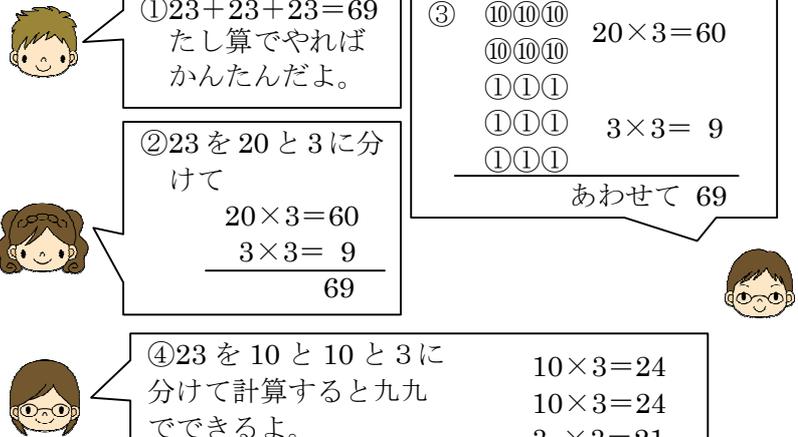
② 23 を 20 と 3 に分けて

$$\begin{array}{r} 20 \times 3 = 60 \\ 3 \times 3 = 9 \\ \hline 69 \end{array}$$

③

$$\begin{array}{r} \text{⑩} \text{⑩} \text{⑩} \\ \text{⑩} \text{⑩} \text{⑩} \\ \text{①} \text{①} \text{①} \\ \text{①} \text{①} \text{①} \\ \text{①} \text{①} \text{①} \\ \hline \text{あわせて } 69 \end{array} \quad \begin{array}{l} 20 \times 3 = 60 \\ 3 \times 3 = 9 \end{array}$$

④ 23 を 10 と 10 と 3 に分けて計算すると九九でできるよ。

$$\begin{array}{r} 10 \times 3 = 24 \\ 10 \times 3 = 24 \\ 3 \times 3 = 21 \\ \hline \text{あわせて } 69 \end{array}$$


**指導上の留意点**

- 「九九を見直そう」での経験を思い出させるように、掲示物等を用意しておく。

**1 自分の考えを発表する。**

① $23 + 23 + 23 = 69$	③	④
② $20 \times 3 = 60$ $3 \times 3 = 9$ $60 + 9 = 69$	$\begin{array}{r} \text{⑩} \text{⑩} \text{⑩} \\ \text{⑩} \text{⑩} \text{⑩} \\ \text{①} \text{①} \text{①} \\ \text{①} \text{①} \text{①} \\ \text{①} \text{①} \text{①} \end{array}$	$\begin{array}{r} 10 \times 3 = 30 \\ 10 \times 3 = 30 \\ 3 \times 3 = 9 \\ 30 + 30 + 9 = 69 \end{array}$

- 1時間目では式や図を出させて、どう考えたのかを全員で考えていく。

- 1時間目ではそれぞれの考えを出し合うところまで行う。

**2 それぞれの考えを筆算の形式に表し、筆算について考える。**

それぞれの筆算の意味が分かるかな。筆算とみんなの考えた方法を結びつけよう。



かけ算にも筆算があります。	ア	イ	ウ
$\begin{array}{r} 23 \\ \times 3 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 23 \\ \times 3 \\ \hline 23 \\ 23 \\ \hline 23 \\ 69 \end{array}$	$\begin{array}{r} 23 \\ \times 3 \\ \hline 60 \\ 9 \\ \hline 69 \end{array}$	$\begin{array}{r} 23 \\ \times 3 \\ \hline 30 \\ 30 \\ 9 \\ \hline 69 \end{array}$

- 筆算の形を教えた後で、児童から出された考えを、筆算にして提示する。

- 筆算をたくさん提示する中で、部分積が分かりやすく、計算のしやすいものはどれかを考えさせる。

①とアは23を3回たしているから同じだと思います。でも数が増えると大変じゃないかな。





数が多くなると、どうして大変になるのかな？

23+23+23+23+23+23+...とたしていくのは大変だと思います。



イは②と③と同じです。位ごとに計算しているので、分かりやすいです。

ウは分かりやすいけど、10 ずつ分けるとたくさん計算が必要で大変です。



### 3 筆算の形式を知る。

かけ算の筆算の仕方は、イの形と似ています。比べてみましょう。



$$\begin{array}{r} 23 \\ \times 3 \\ \hline 69 \end{array}$$

答えが1段になっている。簡単だ！



2けた×1けたの筆算の仕方は...

- ① 位を揃えて書きます。
- ② まず一の位の3×3をします。
- ③ 答えの9を一の位に書きます。
- ④ 次に十の位の3×2をします。
- ⑤ 答えの6を十の位に書きます。



答えの6は何を表していますか。

20×3だから、本当は60です。



- 本時のねらいに迫るために、6という数字が何を表しているか確認する。

### 4 学習のまとめをする。

2けた×1けたの計算はどんな方法で計算することができるかな。



一の位と十の位に分けて計算します。

筆算を使って計算すると、わかりやすくなります。



まとめ

- 適用問題に取り組む。(教科書や単元問題ライブラリー)  
2位数×1位数(繰り上がりなし)の問題に取り組む。

- 筆算を使って適用問題に取り組ませる。